

企業の力、 まちのために。



HYOGO Volunteer Fire Corps



消防団員募集

消防団とは…？

自分たちのまちは自分たちで守る

●消防団について

消防団は、それぞれの市町に設置される消防機関で、その地域に密着し、消火活動や災害対応活動など、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担います。兵庫県には、全ての市町に消防団があります。

●団員について

消防団員は、常勤の消防職員とは異なり、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動や救助活動を行う、非常勤特別職の地方公務員です。兵庫県内には4万人を超える方が消防団員として活動しています。

(令和2年4月現在)



文化財防火訓練での一斉放水



消防団員の声

消防団は、働きながら参加できます



みやわき りょうすけ

宮脇 亮輔さん／小野市消防団

Q入団の理由は？

卒業後、県外で働いていましたが、30歳になったとき地元で働くことになり、地域の仲間作りをしたいと思っていたところに、消防団の勧誘を頂きました。ありがたいお話でしたので、二つ返事で引き受けました。

Q入団して良かったと思うことは？

同世代の地域の方と消防団を通じて出会えたことです。毎月の定期訓練や集まりで、消防のことだけでなく、地域のことや子育てのことなど、いろいろな悩みを気軽に相談できるのも入団して良かったなと思っていることです。

Q未来の団員さんへメッセージ

消防団活動が大きな負担になるのでは、という不安は分かります。私も3児の父であり、会社勤めをしている中で大変に感じるときもありますが、メリハリをつけて消防団活動に参加することで、自分たちの安心・安全な暮らしは自分たちが守っていかなければならないということに気づきました。地域防災の要として、一緒に活動しましょう。

地域における同世代との
貴重なコミュニティ

企業の皆さまへ

地域の日中の消防力確保のためには、被雇用者が入団しやすく、かつ消防団員として活動しやすい環境の整備が必要です。企業の皆さまの消防団活動への一層のご理解、ご協力をお願いします。



現在、兵庫県では消防団員の約8割が被雇用者であり、地域によっては、昼間人口の減少などから、日中の消防力確保が必要です。そこで、企業内に消防分団（グループ）を設置し、職場にいる時間に、その地域の消防団員として活動することで、日中の消防力を確保する取組みが『企業連携消防団』です。兵庫県では、平成28年から設置が進められています。

活動は事業所 周辺地域のみ！

活動範囲を事業所所在地や、事業所の周辺地域に限定して活動し、火災等の災害に対応します。

活動は 勤務時間内で！

平日の9時から17時、営業時間内など、活動時間を限定することで、仕事との両立を図ります。

自分たちの機材 を活用！

積載車やドローンなど、事業所が業務上有する資機材を活用し、効果的な活動を行います。
(基本的な装備は市町から貸与)

※活動内容は各企業連携消防団により異なります。

企業連携消防団インタビュー

極東開発工業株式会社 (三木市)

左から さくらい しんや 櫻井 信也さん、
こうばやし まさし 幸林 仁史さん、
うえた さとし 植田 聖志さん



社員の防火意識を高めたいという狙いも

建設、物流、環境という日常のあらゆるシーンで活躍する特装車の総合メーカー。平成30年に消防団活動をスタート。メンバーを入れ替えながら事業所全体の防火意識高揚も目指す。

——企業連携消防団をはじめた理由は？

櫻井 三木市消防本部からお話があったとき、社内でも会社としてどのような貢献ができるのかを協議していましたが、長く三木市に工場を構えており、少しでも地域貢献ができればと思い、お受けしました。私も第1期の団員として立ち上げに参加しました。

——どんな活動をされていますか？

植田 普段は消防本部の指導を受けながら、消火ポンプの取扱いをメインに2か月に1回程度訓練をしています。実際の火災出動は今のところありません。

——実際に消防団員になって、ギャップはありましたか？

幸林 消防士と区別がつかない状態で入ったので、工場内を走るとか体力をつくるところからはじまるのかなと思っていました（笑）。実際は通常の消防団より時間的拘束が少ないですし、訓練の際に道路のマンホールを開けたり、ホースを取り扱ったり、普段出来ない体験をすることが出来て良かったです。

——意識の変化などはありましたか？

櫻井 会社として企業連携消防団の話をお受けしたのには、社員の防火意識を高めたいという狙いもありました。実際、年に一度の社内消防訓練だけでは中々根付いてきませんが、**団員の経験者が増えることで、工場全体の防火意識高揚に繋がっている**と思います。有事の際にも、消防団活動でホースのつなぎ方など基礎的な訓練を受けた者がいれば、スムーズに動ける可能性が高まり、企業としてもメリットが大きいと感じています。

幸林 実際、社内の消火器や消火栓の位置を確認するようになり、何気なく置いている紙や段ボールなどにも気を付けようという意識が芽生えました。

——最後にメッセージをお願いします。

櫻井 工場では、事務職員や現場にあまり行かない人も含め、一人ひとりの安全意識がないと、労働災害や事故、火災につながる可能性があります。**現場はひとつ間違えれば危険なところなんだという意識を持ってもらうためにも、消防団活動をしている人が身近にいて、それぞれの意識をより高めていければと思っています。**

消防団・団員へのサポート

消防団協力事業所表示制度

「消防団協力事業所表示制度」とは、従業員のうち一定人数の消防団加入や、災害時の資機材提供などの要件に該当する場合※、消防署または市町役場への申請を通じて認定される制度です。認定を受けた「消防団協力事業所」は、消防団活動への協力が社会貢献として認められると同時に、表示証の社屋掲示や、自社ホームページ等でCSR活動として公表することができます。

※市町により制度が異なります。



「消防団協力事業所表示制度」表示マーク

事業所の声

ミツ精機株式会社（淡路市）



消防団協力事業所に登録したことにより、消防団員ではない従業員の消防活動への理解が深まり、社内自衛消防隊活動にも積極的に参加してくれています。また、地域消防団の信頼にも繋がり、相互協力体制が強化されました。

デービー精工株式会社（姫路市）



地域に根ざした会社として消防団活動をサポートしていきたいと思い、登録しました。2015年には総務大臣感謝状を賜り、同じく感謝状を受賞した全国の事業所との意見交換ができるなど、消防団活動をサポートしていくことが重要であると再確認できました。

消防団員応援事業所

消防団員を地域全体で応援することで、消防団活動と地域の活性化につなげることを目的とした事業です。消防団員を応援する「消防団員応援事業所」への登録を随時募集しています。

詳しくは（公財）兵庫県消防協会までお気軽にお問い合わせ下さい。

（TEL:078-333-8032）



「消防団員応援事業所」ステッカー

学生消防団活動認証制度

「学生消防団活動認証制度」は、真摯かつ継続的に消防団活動に取り組み、地域社会へ貢献した学生に対し、市町長が「学生消防団活動認証証明書」を交付するものです。この証明書は、就職活動の自己PRなどで活用できます。企業の皆さまには、採用にあたって証明書の提出があれば、ぜひ積極的な評価をお願いします。



Q & A

Q 消防団の主な待遇は？

A 所属する市町から年額報酬（数万円程度）が支給されるほか、災害活動や訓練に出動した際の出動手当などが支給されます。

Q どうしたら消防団へ入団できますか？

A 一般的には18歳以上でその市町に居住しているか、通勤・通学している人であれば、どなたでも入団できます。入団資格は、市町ごとに条例で定められていますので、お近くの市役所、町役場または消防本部まで、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

消防団に関するお問い合わせは、お近くの市役所・町役場または消防本部まで。（兵庫県消防協会HPの「リンク」に一覧があります）

（公財）兵庫県消防協会



HP

Facebook

